

～業務監査の事例から見たチェックポイントの再確認～

中国現地法人の経営管理手法実践検証

■日 時 2017年12月11日（月）13:30～17:00
■会 場 東京・麹町・企業研究会セミナールーム TEL:03-5215-3550
■講 師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)チーフコンサルタント 数井 康治氏

1. 中国現地法人における経営管理の重要性

- (1) 内部統制強化
- (2) リスクの極小化

2. 日本企業が中国現地法人で直面する主なリスク

- (1)リスクの定義と分類
- (2)リスク対応策

3. リスクマネジメントとしての業務監査

- (1) 業務監査と内部監査の共通点と相違点
- (2) 内部監査体制の構築方法
- (3) 業務監査の具体的な方法と主要チェックポイント
 - ①業務監査の手順
 - ②事前チェック書類リスト
 - ③三大チェックポイント
 - ④留意点
- (4) 業務監査結果の活かし方
 - ①PDCA
 - ②優先度

4. 事例研究

- (1) 経営管理全般
- (2) コンプライアンス
- (3) 財務・経理管理
- (4) 仕入・在庫管理
- (5) 人事・労務管理
- (6) 情報・システム管理
- (7) 危機管理
- (8) 財産管理

における問題事例等

【開催趣旨】
中国に進出する日本企業を囲むビジネス環境は、中国政府の環境問題や都市問題への取組強化等により日々変化しています。

このような状況下、日本企業の中国現地法人が直面するリスクも多様化、複雑化しつつあり、リスクに対する対応策(リスクマネジメント)をこまめに探っていく必要があります。

リスクマネジメントを行うのに有効な方法として中国現地法人に対する業務監査があります。ここでは、業務監査の具体的な方法やチェックポイントを紹介するとともに、事例研究を通して実際に適用可能なノウハウや対策などをお伝えし、現地法人経営管理の実践に役立てていただきたいと思います。

【講師略歴】
1982年旧東京銀行(現三菱東京UFJ銀行)に入行、85年北京語言学院(現北京語言大学)へ1年間派遣、その後88年まで北京駐在員事務所勤務。95年から四川省成都で初代駐在員事務所所長として4年間駐在。2002年旧東京リサーチインターナショナル(現三菱UFJリサーチ&コンサルティング)に出向、顧客の対中進出、業務監査、清算・撤退等の実務を支援。10年銀行を退職し三菱UFJリサーチ&コンサルティング入社、市場調査や事業戦略構築等も行ない、中国事業につき一気通貫のサービスを提供。執筆実績：14年4月から日経産業新聞「中小企業海外展開のツボ」に寄稿(不定期)。16年6月号一般財団法人日本在外企業協会『月刊グローバル経営』「中国経済は崩壊するのか」

●受講料 ●1名 〈税込み、資料代含む〉

正会員	32,400円 本体価格 30,000円
一般	35,640円 本体価格 33,000円

●正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)

●お申込み後(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

●最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。

●本申込書をFAXでお送りいただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(0発信の有無など)をご確認の上、番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会

担当：福山 E-mail : fukuyama@bri.or.jp
〒102-0083

東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

申込方法 ホームページからのお申込みが便利です。<https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー

172934-0203	2017.12.11		
申込書 中国現地法人の経営管理手法実践検証			
会社名	フリガナ		
住 所	〒		
TEL	FAX		
ご氏名	フリガナ	所 属	役 職
Eメール			

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報は、お申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、また、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させて頂きます。